

日立総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究名称 (倫理審査番号)	PD患者におけるPD+HD併用開始および終了時期が臨床に与える影響～多施設アンケート形式による臨床検討～ (2020-111)
当院の研究責任者 (所属)	植田 敦志 (腎臓病・生活習慣病センタ・センタ長)
研究期間	2020年12月14日～2022年3月31日 解析、発表は登録終了後1年後(2023年3月31日)までとする。
本研究の目的・意義	PD+HD開始と中止による臨床効果を、PD導入患者を対象に臨床パラメータをもとに検討する。
研究方法	<ul style="list-style-type: none">PD+HDの開始時期及び終了時期が臨床に与える効果を検証するために、インターベンショナルネフロロジー研究会参加施設を中心とした多施設を対象に、アンケート形式で調査を行う。調査方法は、対象となった症例をカルテより必要な情報を転記し、匿名化して取り扱う。データ管理施設(日立総合病院)から参加施設に患者登録票(エクセルテンプレートまたは紙の記載用紙)を送付する。各施設で患者登録票(エクセルテンプレートまたは紙の記載用紙)に記載しデータ管理施設に送付する。調査期間は、本研究開始時期までに、選択基準を満たした症例を対象とし、後ろ向きに調査を行う。
試料/情報の他研究 機関への提供および 提供方法	<ul style="list-style-type: none">個人の臨床データを取り扱う際は、被験者の個人情報とは無関係の番号を付与し、対応表を作成して連結可能匿名化を行い、被験者の秘密保護に十分配慮する。対応表及び研究データを保存した記憶媒体は、各関連機関の研究責任者が、鍵のかかるロッカー内で厳重に管理する。臨床データを研究事務局等の関連機関に送付する際は、この番号を使用し、被験者の個人情報が院外に漏れないように十分配慮する。
個人情報の取り扱い	<ul style="list-style-type: none">また、研究結果の公表する際は、被験者を特定できる情報を含まないようにする。通常診療および研究以外の目的で、研究で得られた被験者のデータを使用しない。研究終了後は、5年間保管した後に、対応表および研究データは記憶媒体から完全消去する。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は、研究責任者が所属する診療科の研究費で実施する。特定の企業からの資金提供を受けておらず、利益相反はありません。
お問い合わせ先	担当者：植田 敦志 (腎臓病・生活習慣病センタ・センタ長) TEL：0294-23-1111